

アートのカ

アートを見て楽しむ、という方は多いかと思えます。

好きな作品や素晴らしい芸術作品を見ることで、感動したり、癒されたりすることもアートの力の一つです。

でも、ここでご紹介したいのは、**参加するアート**です。

この作品展は、芸術家や美術が得意な方々が出品しているわけではありません。(幼児～高齢者が出品予定。)

もしかしたら、若いころは絵を描くことが苦手だったかもしれません。この前まで、美術の授業が嫌いだったかもしれません。

でも皆さん、**夢中になって作品を作られる。楽しい**からです。

上手下手は誰も問いません。関係ないからです。

生まれた作品は、**他の誰にも作れない作品**です。世界でたった一つのオリジナル。一人一人が世界でたった一人のあなたであるのと同じです。

作品を作る過程を楽しみ、集中することで、脳が活性化します。気がつけば、嫌なことも忘れ、心がほがらかになっています。

仲間の作品を見ると、自分には思いつかない色を使っていたり、形も面白かったりします。そんな作品を見ることも楽しさの一つです。そして自分の作品も周りに認めていただける。今まで気づけなかった自分の良さに気づくことができます。

アートを見るだけでなく、参加する(自分が作る)ことで現れてくる、気づきや喜びやコミュニケーションが、**多くの効果**を生み出すことが認められるようになり、今、様々な分野で取り入れられるようになってきました。

描いていて楽しくなる絵、誰にでもできるアートとは、どんなものでしょう。

どんなアートが、表現があるのか、見にいっしょにしませんか？

よろしかったら、オイルパステルという独自の画材の使い心地や、表現の可能性を、ワークショップで試してみませんか？

そしてもし、ご興味を持たれたなら、一緒に創作活動を始めてみませんか？

臨床美術士 こやまのぶこ (お問い合わせ先:n.koyama05.PF@gmail.com)

「臨床美術」及び「臨床美術士」は日本における(株)芸術造形研究所の商標登録です。